



▲成牛舎

名古屋市農業センター de laふぁーむ

名古屋市天白区天白町大字平針
字黒石2872-3

構造／① 成牛舎：木造2階建て
② 子牛舎：木造1階建て
③ 倉庫棟：木造1階建て
④ 堆肥舎：木造1階建て

敷地面積／85,340㎡

延床面積／1,611.54㎡（※）

※新築延床面積と改修面積の合計
竣工／2024年3月（全面リニューアル）

木材使用量／①～④合計 163.49㎡

（うち 愛知県産木材 3.082㎡）

樹種／スギ、ヒノキ等

施主／名古屋市

設計施工／未来農業共同事業体

（代表者：ホームックス株式会社名古屋支店
構成員：株式会社井上工務店、飛騨五木株式会社、株式会社TAB、株式会社日比谷アメニス、株式会社チュウチク、株式会社オアシスパーク）



市民と農をつなぐ木造施設 — 地域材で再構築整備された農業センター

昭和40年に農業振興を目的として開園した名古屋市農業センターは、2024年3月に全面リニューアルした。

再整備にあたっては、愛知県産木材をはじめとする国産木材を積極的に活用。成牛舎や子牛舎など主要施設を木造で整備し、木の温もりや質感を視覚的に表現している。

特に成牛舎は2階建て構造で、酪農の様子を多角的に観察できる設計となっており、木材の機能性と空間演出の両面に配慮がなされている。

敷地全体を一体感あるデザインでまとめ、自然や既存施設との調和を図りながら、木材の活用による地域資源の循環や来園者の快適性向上にもつながる施設となっている。



▲子牛舎